

令和元年第7回沖縄県教育委員会会議（定例会）議事録

1 開会及び閉会に関する事項

令和元年5月16日 午後3時開会
午後3時30分閉会

2 出席者及び欠席委員の氏名

(1) 出席者

教育長 平敷 昭人	委員 玉城 きみ子	委員 松本 廣嗣
委員 照屋 尚子	委員 上原 勝晴	委員 山里 清

(2) 欠席委員

なし

3 説明のため会議に出席した職員の職氏名

教育管理統括監 参事 総務課長 施設課長 県立学校教育課長 保健体育課長 文化財課長	儀間 秀樹 識名 敦 佐次田 薫 賀数 朝正 玉城 学 太田 守克 濱口 寿夫	教育指導統括監 参事 教育支援課長 学校人事課長 義務教育課長 生涯学習振興課長 保健体育課主任指導主事	半嶺 満 當間 正和 横田 昭彦 屋宜 宣秀 宇江城 詮 山城 英昭 宇地原 光
--	---	--	--

4 議事関係

(1) 開会

平敷教育長が開会を宣告した。

(2) 議事日程の決定

議事日程は会議資料記載の日程案のとすることが決定された。

(3) 議事録署名人の指名

平敷教育長が、玉城委員を議事録署名人に指名した。

(4) 報告事項

報告事項1 令和元年度全国高等学校総合体育大会（南部九州総体 2019）開催概要について

【説明（保健体育課長）】

資料に基づき、令和元年度全国高等学校総合体育大会（南部九州総体 2019）開催概要について報告を行った。

【質疑等】

- 山里委員 選手以外の一般の高校生がある意味ボランティアという形で参加することはとても有意義でいいことかなと思いますけども、この子達に対する事前の研修、いわゆる「おもてなし」など実際に県外の方々への接遇というのは、特別にそういう研修をするのですか。各学校にお任せする形ですか。
- 保健体育課長 そうですね、高校生活動そのものが各学校の委員会、地区の委員会、県の委員会ということで階層別に出ておりますので、それぞれで「おもてなし」については研修会等持ちながら進めていく。会場地の方ではいろいろな形での、特化した形での分については、会場地市町村の方でお願いをする補助員も含めて、それなりの研修が開かれるものと考えております。
- 玉城委員 平成 29 年 1 月から、この実行委員会、専門委員会、会場地市町村との連携と非常に周到な準備で現在進行中です。あと 70 日と言う事で、あと一息ですけど成功をお祈りしております。そこで質問を 2 点させていただきたいと思います。まず 1 点目は、高校のスポーツの祭典ではありますが、小中学生にとってはとても憧れの場にもなるのではないかと考えております。そこで、小中学校に対してはどのようなアプローチをなさっておられるか、という事が 1 点と、もう 1 点は先ほど山里委員からもありましたけれども、おもてなし活動の中で例えば、15 万人の方々がお見えになるので、地域の伝統芸能といったものを、南風原高校とか八重山高校の高校生が披露するチャンスもどこかにあるのかな。早めに競技が終わった生徒に対して、本県を PR できるような事もおもてなし活動に含まれているのかなと気になりましたので質問いたしました。
- 保健体育課宇地原主任指導主事 ただいまありましたように、総合開会式はこちらではありませんけれども、各競技種目別の開会式はありますので、その場で市町村の方から出演依頼があって出演されるのではないかなと、今はまだ開会式の内容が決定していませんけれども、その方向で動いている市町村もございます。後は、おもてなしに関しては、地区推進委員会が取りまとめて、接遇とか色んなものを、マナーに関することを受けて、そして持ち帰って各学校の推進委員会に伝達するという形で、おもてなしの接遇はやろうかと進めているところであります。小中学校については、こちらにポスターがありますけど、そういったものを全学校に配布しております。そういうことで、これから沖縄県で全国大会が開催されますよということで、学校にもお願いして、掲出してもらっております。
- 玉城委員 ありがとうございます。
- 保健体育課長 現実的なところにつきましては具体的にまだ見えないところがございますけれども、ただいまの玉城委員からの意見については我々の方からもこういう意見があったということで、出来るだけ小中学校の子供達も参加というか観戦も含めて出来るような形も含めて形作り出来ないかというアドバイスをこちらからもさせてい

ただければと思います。

- 照屋委員 高校生活動推進委員会が高体連加盟校各学校で立ち上げられているということですが、高校に併設されている高等支援学校も高体連に加盟したという事を伺ったのですが、そこも推進委員会を立ち上げて参加する方向で動いているということなのかということと、もう1点が、イの「今後の取り組み」の(イ)「装飾用草花のアレンジや会場周辺の美化活動」という事で、特別支援学校には作業学習班で農業班があって、草花を育てていますので、この推進委員会を立ち上げていない特別支援学校の生徒も活躍できる場が与えられたらうれしいなと思いますので、もし可能であれば装飾用の草花を特別支援学校にお願いしたり美化活動に参加させてもらったりと活動の場が与えられると嬉しく思います。

- 保健体育課長 加盟校 64 校といたしますのは、当時の加盟校と言う事で今年度4月から特別支援学校の併設の分も含めた加盟という形で進めさせていただいておりますので、現場の方では、併設校であれば陽明であれば例えば手作りの作品についても一緒に作られているものだと想像しておりますけど、後また、作業学習班の方についても色々な形で関わられるような形でのアドバイスも含めてさせていただければと思います。

- 山里委員 私は今IT関係の会社で顧問をしておりますけども、この3ページの(4)のイの「今後の広報計画」の(ウ)デジタル広告を今後6月の上旬から充実させるということなのですが、若干遅いかなという感じはしますけども、せっかくの今こういうIT時代なのでもっと有効に活用してほしいなという事で、もちろんこういう大会の開催を周知させるというだけではなくて、沖縄開催の競技種目を見ますと、結構、県の選手が上位にいきそうな空手道やなぎなた、これまでも全国優勝とかしている種目が結構あるなという事で、学校教育の一環ではありますけども、そういう意味では上位入賞目指して頑張ってきたのかなということであれば、こうした有望選手達のコメントを入れたり、顔が見える大会にして欲しい。単なる雰囲気だけの盛り上がりだけでなく個人個人で今度この種目に私ができますというような。もしかしたら学校教育としてどうかというのがあるかもしれませんが。例えばその学校を取材するような形での、なかなか既存のメディアに載せようとするとお金かかるので、IT、SNSだと影響力も大きいのでそういったものも活用して、なんとなくこうまだ雰囲気が盛り上がってない感じが、せっかく頑張っているの、今後盛り上げて頂きたいということで、ITの活用も積極的にやってもらいたいと要望したいと思います。

- 教育長 山里委員からもあったように、雰囲気が盛り上がってないという厳しい指摘があったのですが、前回の1県で開催するというのと違って、ブロック開催になりますので、開催種目の8競技10種目ですね。確かにこの盛り上がりというのは一生懸命やっていかないといけないかなと思っております。300日前イベントの際は高校生が色々開催競技をそれぞれで、水球だったら泳いでいる姿を再現したりしてやっていましたけど、こういう競技があるのだなとかルールも一生懸命説明していましたので、

PRを色々なこと考えてやらんといけないかなと思っていますね。いつやるのかなとか思われたらちょっと寂しいので、予算使ってやる分にはかなり限られてくると思いますが、いろいろなメディア、新聞なりSNS的なもの、活用できるもの、県の広報媒体も使ってPRしていければいいかなと思います。

(5) 議案審議

なし

(6) その他

特になし

(7) 閉会

平敷教育長が閉会を宣言した。